

トナカイハンバーグ作ったよ！ ～親子料理教室～

12月1日(土)、福祉センターで衡東地区子ども会育成会のみなさんがクリスマスの料理作りを行いました。

トナカイを型どったハンバーグやポテトサラダのリースなどのかわいらしい料理作りに、子どもたちは「自分で作ったご飯を食べられて楽しくておいしかった」と喜んでいました。

また、保護者からは「子どもに丁寧に料理を教えられる時間がないので、また参加したい」と好評でした。



ソフトテニス教室開催

12月2日(日)、村民体育館でトヨタ自動車東日本株式会社ソフトテニス部選手6名を講師にソフトテニス教室を開催しました。

中学校ソフトテニス部員やテニス愛好者あわせて23名が、基本スタンスや技法などについて寒さが吹き飛ばすほど熱心に指導を受け、小学生4名も中学生に負けずさわやかな汗を流しながら取り組みました。

大切な資源を守ろう ～環境教育講座～

12月5日(水)、小学校で5年生を対象に環境教育講座が行われました。

有限会社千田清掃代表取締役の千田信良氏を講師に、子どもたちは二酸化炭素が引き起こす環境問題や、電気の作り方について学びました。

また、BDFゴーカートの試乗もあり、燃料として使用済み食用油を原料として作られたバイオディーゼル燃料(BDF)を使用していることを知り、驚いていました。



104歳おめでとうございます

12月12日(水)、104歳を迎えられた赤坂たけをさんを萩原村長が訪問し、祝詞と特別敬老祝金を贈り、長寿をお祝いました。

大正3年12月生まれのたけをさんは、現在は特別養護老人ホームで過ごされており、玄孫もいらっしゃるなど多くの家族に恵まれています。

これからも健やかに過ごしてください。

万葉の里さんぽみち



宮城黒川地域の物産をPR

11月23日(金)から25日(日)の3日間、泉パークタウンピオで、管内9市町村で構成している宮城黒川地域地場産業振興協議会主催の物産展「ネイティブオブ みやくろ ～ナイン マルシェ～」が行われました。

村では甘酒やはちみつなどを出品し、多くの来場者に販売・PRを行い、会場は大いに賑わいました。

また、初日のオープニングセレモニーでは、各市町村長等がお楽しみ抽選会のプレゼンターをつとめました。



おいしいお米でおにぎり作り

11月26日(月)、小学校で5年生が学習田で収穫した新米を使い、おにぎり作りを体験しました。

子どもたちは、炊きあがったご飯の香りに食欲をそそられる中、手際よくにぎったり、手やしゃもじに付くご飯粒に手こずったりしていました。

その後、みそ汁と一緒に味わい、自分たちで育てたお米のおいしさに笑みがこぼれていました。

野鳥を身近に感じよう ～愛鳥事業～

11月29日(木)と12月4日(火)、小学校とおおひら万葉こども園で4年生と5歳児がそれぞれ、野鳥を身近に感じながら生態を学び、野鳥と共生できる環境を考える体験活動を行いました。

子どもたちは、県森林インストラクターに教えていただきながら、巣箱や木片に色付けするバードストラップ作りに取り組んだ後、さっそく木に巣箱を取り付け、野鳥がやってくることを楽しみにしていました。



食事と健康について学びました ～食育講演会～

11月29日(木)、平林会館3階大集会室で大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部の佐藤和彦氏を講師に迎え、食事と健康の管理について講演を行いました。

たんぱく質を体に取り込むために必要な栄養素の話や減塩の方法など、参加した皆さんは熱心に聴き入っていました。